

変わりゆくもの —それは 修学旅行

2015

北海道でスキービー体験



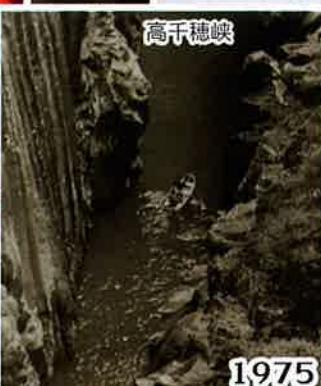
日帰りのバス旅行です



長野のスキー場



2015



1975



ニュージーランドに行きました



1935



宮崎県青島にて



1988

識見・行動力をモットーとしてお陰様で
まだまだ現役で産学官の間を動き回っています。
「良き友は万金に値する。」
「若き日の願いし事は年輪を刻むごとに
豊かになつていく。」
元気一杯活躍されて敬服に値する鶴城
の先輩諸氏。在校生の皆さん。人生で
一番大切な友情と絆を更にく大切に、
念を貫いて進まれんことを切に念じて
ます。

なくしては語らひませんが、家庭の事情に依り、家業を継いで戦時を守つた者、上級学校に進学した者。以上三つの仲間で、それぞれに苦しい闘ひを潜り抜け、二十二年八月十五日終戦を迎えました。厳しく戦争を経験し頑張つて生き抜いてきました。我々三十回生は固い友情と絶え間ない絆で今なお繋がっています。

私は大正十五年(1926)十一月生

昭和十六年十二月八日、日本はそれまでの日支事変の激動の嵐を過ぎ、更に地獄の大東亜戦争に突入しました。我々十回生もそれこそ波乱万丈、苦闘の時代を経験させられました。所謂軍籍に身を投じた仲間（海軍兵学校・陸軍士官学校・予科練等々）の中には命を落とした人たちもあり、彼らのことを思ふと這

(英語)。一年を仕切る甲子年、部長先生(歴史)と云う素晴らしい三名の恩師により卒業式はもとより長いく人生で一番大切なこと間形成、教養の涵養等に深い感銘を受けたことでした。干天に慈雨が吸い込まれまる如く、我々の心に深く大切な人生観を得たことを、強ち小生一人の思いで届けられたこと、幸運に感謝いたしました。

馬場の松

神戸在住 中山 弘三
(佐伯中学30回生)

祝100年

近藤 博 行
(高34回生)

私は昭和57年に佐伯鶴城高等学校を卒業し、当時の日本国有鉄道に就職しました。その後昭和62年に民営分割化され九州旅客鉄道株式会社となり、九州各地に勤務しましたが佐伯での勤務は一度もありませんでした。2年前の平成26年3月に佐伯駅での勤務を命ぜられ、34年ぶりに佐伯で生活する事になりました。

自分なりに「佐伯駅を元気にしたい・駅に遊びに来て欲しい」と願いさまざまな企画をして佐伯駅をPRして参りました。道半ばではありますが、その中の代表的なものを少し紹介させていただきます。

佐伯には全国に誇れる素晴らしい海があり、魚釣りの漁場がたくさんあります。小学校の同級生、俳優竹内力君が出演した釣りバカ日誌に因んで「釣りバカ列車」を小倉駅から佐伯駅まで運行しました。



次に佐伯駅に観光や出張等で着任してまず感じた事は、佐伯駅をはじめ駅前周辺に活気がない事です。因みに佐伯駅の乗降人員ですが、私が卒業した昭和57年当時は年間一〇六万人のお客さまに、佐伯駅をご利用いたしております。しかしながら平成26年には年間58万人と少子化や東九州自動車道の開通等の道路網の整備などの影響で大幅に減少しています。

佐伯では車が便利で車社会の町という側面を持っていると思いますが、鉄道があり駅がある事で町が栄えてきた歴史的背景を鑑み、陸の玄関口である佐伯駅をもっと活気づけたいと感じました。

佐伯駅長として佐伯市民の皆様へ感謝

真帆片帆

2学年 MDP発表会

佐伯を再起するには…



平成28年11月10日(木)本校体育館において2年生の総合的な学習(MDP)の成果発表会が行われました。科学や社会に関する様々なテーマについて探究活動を行った成果を堂々と発表しました。

現在高校では、アクティブラーニングという言葉が話題になっています。最初にこの言葉が使用されたのは大学だと記憶しています。ですが、今日では、小・中学校においても重要なキーワードになっています。それはなぜか考えてみると「人工智能AIが人間の職業を奪うのではないか」「今学校で教えてることは将来工知能AIが人間の職業を奪うのではないか」といった不安な声や将来の予測が発表されています。

その記念すべき時に佐伯駅長として佐伯市民の皆様と共に祝えた事は大変な名誉であります。自ら企画しチャレンジしてきましたが、地域の皆様や職場の仲間に愛され信頼される事がなければ、何事も達成できません。自治と信愛、改めて、母校に育てられたのだと感じます。剛健な心と体は今は亡き両親のお陰でもあります。母なる鶴城、母なる佐伯に感謝。

教頭一彦
丸徳

すが、こうした技術の進化を前向きにとらえて新たな価値を創造し、未来社会を創りだしていくことができる力を育むことが求められているからだと思います。

アクティブラーニングとは、どのような学びが必要かを考え、授業の工夫・改善を重ねて主体的・対話的で深い学びを実現しようとすることです。鶴城では、

要かを考え、授業の工夫・

改善を重ねて主体的・対話

的で深い学びを実現しよう

とする力を考え、授業の工夫・

改善を重ねて主体的・対話

佐伯鶴城同窓会ホームページがリニューアル

鶴城同窓会ホームページをリニューアルしました。

沢山の方々の閲覧を希望しています。
また、企業によるバナー広告を募集していますので、是非、佐伯鶴城同窓会HPをご覧下さい。

【佐伯鶴城同窓会HPについて】

Google・Yahoo等の検索から
『佐伯鶴城同窓会』と入力して
検索して下さい。

検索結果より「佐伯鶴城同窓会」を選択してHPに移動すると右記のトップ画面が出てきます。

メニューバーに佐伯鶴城同窓会について等の項目が写真上にありますので閲覧したい箇所をクリックして下さい。

最新イベント・お知らせはイベント情報から検索可能です。

アーカイブには過去のイベント等を掲載しています。

移動やご逝去の連絡は同窓会員連絡フォームをご利用下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

佐伯鶴城同窓会事務局

佐伯鶴城高校内 TEL 0972-22-3101
FAX 0972-23-2115



同窓会事務局へのお問い合わせ
TEL 0972-22-3101
受付時間：平日 9:00～17:00

佐伯鶴城同窓会について 佐伯鶴城高等学校について イベント情報 トピックス 交説ひろば アーカイブ Q&A

お問い合わせ



あなたは 100人目の訪問者です

佐伯鶴城同窓会のネットワークを強化し、新しい価値を生み出そう



バナー広告
募集中!

同窓会員連絡フォーム
お問い合わせはこちから▶



「トピックス」
佐伯鶴城高校・同窓会・地域のトピックスを紹介します。

「交説広場」
同窓会員士や地域との交説の場です。



平成28年度 関西佐伯鶴城同窓会総会・懇親会

平成28年9月11日（日）ホテル「ホップイン」アミングにて関西佐伯鶴城同窓会総会が開催されました。

おおいた佐伯鶴城同窓会定期総会・懇親会・講演会

平成28年11月12（土）大分センチュリーホテルにておおいた佐伯鶴城同窓会総会懇親会が行われました。今回は（43回生）大谷ノブ彦氏（ダイノジ）をお招きし講演を行っていただきました。

ダイノジ 大谷ノブ彦氏（高43回）
講演会



平成28年11月11日（金）佐伯鶴城高校体育館でお笑いコンビ・ダイノジ大谷ノブ彦氏の講演会が開催されました。巧みな話術で後輩に向かた熱い想いが伝わる講演でした。講演終了後、生徒会長と元生徒会長で対談するなど、大サーキュスで、笑いにつつまれた文化講演会でした。

退職した元事務局長佐藤幸一先生（高26回生）が始めたたこ焼きのお店。同窓会が一番のお客さまです。

